

千一ム金剛中だより

令和6年10月号
寺池台一丁目1番1号 0721-29-1404



発行責任者 校長 岩片 啓子

<http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/>

折り合い

走るの遅いし…、緊張するし…、不安やし…、体育祭いやなあ…、練習も休みたいなあ…と思っている人が、どのクラスにもいます。私も昔、緊張が嫌で、走るのも速くないし、苦手なほうでした。



でも、スポーツでも習い事でも上達するには練習が必要で、急に動くと筋肉痛にもなってしまうように、心が成長するには苦手なことや嫌なこと（＝ある程度のストレス）は、必要不可欠です。このストレスを自身で消化できるようにそばで寄り添うのが大人の役割ですが、中学校で義務教育が終わってしまいますので、なんでもかんでも大人がそばで解決していく、というわけにもいきません。ここが自立の分かれ道かもしれません。



人間関係がどうしてもうまくいかない場合には、自分も相手も少しずつ折れる『折り合い』をつけなければなりません。いつまでも誰かや何かのせいにしていても自分の時間が止まるだけで、何の得にもなりません。自分で自分を納得させることも時には必要です。自分は何もせずに楽しい時間ばかりが流れるなんてこと、学校生活にはありませんもんね！

さて、体育祭いやだなあって思っている金中の仲間たち！ どうでしょうか？ 何が一番嫌ですか？ 1位になれないことですか？ 速く走れないことですか？ 自分の心の中で『折り合い』はつけられそうですか？ 体育祭全体で、1位になれる人なんて1/4です。絶対に1位にならないければならないことなんてありません。“緊張”や“不安”は、ある程度必要なストレスですが、“1位になる”必要はありません。自分の全力を出すのが体育祭の目標です。自分の全力がどこまでかも、みんなちがいます。“順位なんて気にせずに走り切る”のが自分の全力、“応援席まで来る”のが自分の全力、“みんなに見えないところからでもこっそり体育祭を見る”のが自分の全力、“学校の門まで来る”のが自分の全力、とそれぞれです。そしてその違いを認め合い、応援し合えるのがクラスです。

体育祭、自分の心の中で上手に『折り合い』をつけ、ひとりひとりが自分の全力を出し、認め合える一日になりますように…。



10月の行事予定

日	曜	給食	部活	行 事
1	火	○	×	〈45分×6〉放: 体育祭開会式閉開式リハーサル
2	水	×	×	〈50×3〉2~4限: 体育祭予行
3	木	○	×	2時間授業+総+応援練習+昼食後終礼、午後: 準備
4	金	×	○	金剛祭・体育祭(雨天: 火の授業)
5	土			
6	日			
7	月	○	×	昼: キャプテン会議 会議日
8	火	×	○	〈45分×6+40分〉7限: 歌練① 体育祭予備日
9	水	○	○	6限: 歌練②
10	木	○	○	
11	金	○	○	〈45分×6+40分〉7限: 歌練③ 放: 選挙管理委員会
12	土		×	テスト前部活動停止
13	日		×	
14	月		×	スポーツの日
15	火	○	×	〈45分×6+40分〉7限: 歌練④ テスト前補充
16	水	○	×	テスト前補充
17	木	×	×	中間テスト①
18	金	×	○	中間テスト② 生徒会役選告示
19	土			
20	日			
21	月	○	○	6限: 歌練⑤ 放: 委員会活動(前期まとめ)
22	火	○	○	放: 委員会活動(前期まとめ)
23	水	○	×	6限: 歌練⑥ 会議日
24	木	○	×	〈45分×4+昼食後授業のないクラスは下校+50分授業〉 5限: 「確かな字び」公開授業
25	金	○	○	〈45分×6〉避難訓練(火災)
26	土			
27	日			
28	月	○	○	6限: 生徒集会・生徒会役選
29	火	○	○	芸術祭リハーサル 3年進路説明会
30	水	○	○	〈45分×6+40分〉6限: 歌練⑦ 7限: カウンセリング①
31	木	○	×	〈45分×5〉5限: 歌練⑧ 放: 金剛祭・芸術祭準備 終了後: ござせ部、吹奏楽部リハーサル

